

ごあいさつ



現在、県内では多くのNPOが、子育てや介護、防犯、環境保全、地域経済の活性化、まちづくりなど様々な活動を行っており、地域社会から期待される役割は年々大きくなっています。豊かな社会を実現する上で、NPOの活動は不可欠です。

こうしたことから、本県の5か年計画である「ゆとりとチャンスの埼玉プラン」においても、「共に支え合う社会をつくる」ことを基本目標の一つに掲げ、日本一NPO活動が盛んな県を目指して、地域活動やNPO・ボランティア活動を支援しています。

しかし、NPO単独での活動には限界もあります。NPOの活動を広め、より活発にするためには、NPOが行政はもとより企業、大学、地域団体など様々な主体と一緒に、お互いの長を生かしながら協働していくことが求められています。

この「埼玉NPOつながりリスト2009～協働事例版～」は、県がNPOと様々な主体との「つなぎ役」となって、県内各地で「全員参加の地域づくり」を進めたいという思いから作成したものです。

本書では、NPOと行政との協働事例を中心に、地域における様々な主体が協働して様々な課題の解決に取り組んでいる55の事例を紹介しています。

別冊の「埼玉NPOつながりリスト2009～団体情報版～」と合わせ、本書が多くの方々にNPOとその活動に関心を持っていただく契機となり、あるいはNPOとの協働を検討する上の参考としていただければ幸いです。

結びに、本書の作成に当たりまして取材に御協力いただきましたNPOをはじめ関係者の皆様に心からお礼申し上げます。

平成22年4月

埼玉県知事 上田清司